創ってみよう！

羊毛ボール作り（動物ふれあい）ときな粉作り

【　説　明　】
　羊毛ボール作りとひつじのエサやりを行う動物ふれあいと、大豆からきな粉を作る活動をセットで行います。

【　ね　ら　い　】
　原材料を加工して「もの」を作る過程を通じて、「もの」作りに対する興味・関心を高める。

旧牛舎
農園休憩所

2.0時間

４０人程度

小学校３年生～
（学校団体のみ）

通年

指導あり
（要電話予約）

貸出できるもの

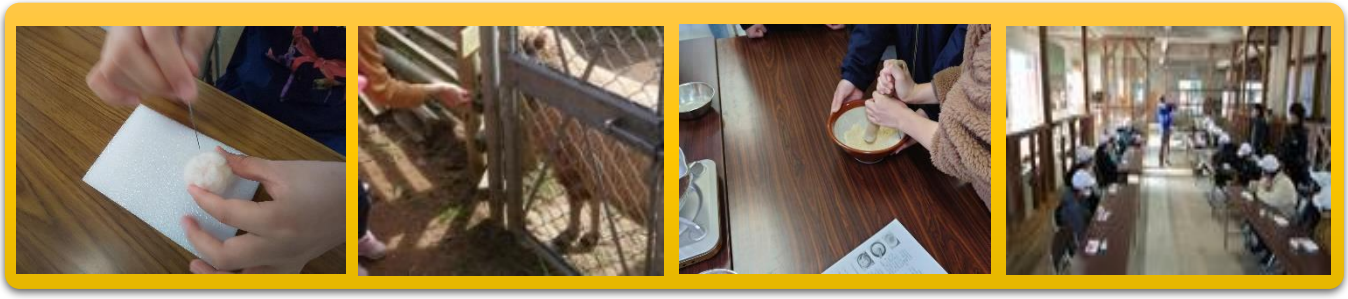
- 羊毛ボール作りセット
- きなこ作りセット

団体で準備するもの

- 救急セット（絆創膏・消毒液など）
- 保冷剤

■■■■■活動の展開例■■■■■

① 羊毛ボール作り　② 動物ふれあい　③ きな粉作り　④ ふりかえり



活動上の留意点

- 羊毛ボール作りでは針を使うため、手指のケガに注意をしてください。
- きな粉作りでは、なべの取っ手の金属部分でやけどをしないように注意をしてください。

羊毛ボール作り（動物ふれあい）について

作り方

○　羊毛を適量取り出して、手で羊毛の形を整えながら羊毛にフェルティングニードル（以下「ニードル」といいます）を刺していきます。

（１）　羊毛を手で作りたい大きさに丸めます。

※　最初に圧縮するように固く丸めておくと、ニードルで刺す回数が減ります。

※　ボールの形にしていくときは、一か所だけを集中して刺すのではなく、まんべんなく刺して固めていくことで表面がきれいに仕上がります。

（２）　ニードルを羊毛に対して、まっすぐ刺して・抜いてを繰り返します（以後、「チクチク」という表現を使います。）。

※　この時、羊毛を回転させながらまんべんなくいろんな角度からニードルでチクチクしてください。

（３）　全体的にくり返しニードルでチクチクし、丸くなるように羊毛を固く締めていきます。

「作業時のポイント」

※　同じ場所ばかりチクチクしていると、その部分だけがへこんでしまいます。

※　チクチクしすぎると固くなり過ぎます。

※　指を刺さないよう気を付けてください。

活動の流れ（例）

⑴ 集　　合	・ 集　合
⑵ 動物ふれあい	・ 動物へのえさやり　・ 動物見学
⑶ 事前指導（１０分）	・ ヒツジの毛刈りや羊毛についての話
⑷ 羊毛ボール作り	・ 羊毛ボール作り
⑸ まとめ	・ まとめ

きな粉作りについて

※　この活動は「羊毛ボール作り（動物ふれあい）」とセットで、学校団体のみ受け付けます。

活動の流れ（例）

(1) 事前準備	・　材料の分配
(2) 事前指導	・　説明（実演しながら） ・　諸注意
(3) 煎(い)る	・　鍋（なべ）に大豆を入れて、弱～中火で７分くらい煎る。 ※　皮が割れて香ばしい香りがしてくる。
(4) さ ま す	・　皿に入れ、あら熱を取る。
(5) く だ く	・　ミルサーにかけ、粗めに砕く。（３～４秒）
(6) す　る	・　すりこ木を使って、細かくすっていく。 ※　大きい粒は、たたかず押しつぶす感じでする。
(7) 完　成	・　きな粉になったところで砂糖と塩を加えて完成。

① 大　豆

② 煎（い）る

③ す　る

④ きな粉

牧場見学について

活動上の留意点

○　「羊毛ボール作り（動物ふれあい）」は、学校団体のみで、電話での事前の予約が必要ですが、「牧場見学」はどなたでも受け付ます（当日受付可）。

○ 牧場付近への車の乗り入れはできません。

牧場で見学することができる動物たち